

令和8年度 地域クラブ活動の中体連主催大会 参加細則について

【秋田県中学校体育連盟】

競技名【ラグビーフットボール】

1 県中体連参加資格の特例（秋田県中学校体育連盟）

【別紙】

秋田県中学校体育連盟「大会参加手続要項」（地域クラブ活動用） 参照

2 全国中学校体育大会（以下：全中大会）に出場するための要件

日本中体連加盟競技ではないため、全中大会そのものが存在していない。

3 県内で開催される中体連主催大会出場への要件 （県中体連ラグビーフットボール専門部より）

○令和8年度県中体連総合体育大会への地域クラブ活動の出場は認めない。

＜その理由＞

- （1） 日本ラグビーフットボール協会が主催する「太陽生命カップ 全国中学生ラグビーフットボール大会」が第1ブロック（中学校部活動）と第2ブロック（ラグビースクール）のブロック制を採用しており、本県では本大会を第1ブロックの予選会と位置付けている。
- （2） 第2ブロックの予選会はラグビー協会主催で開催されている。
- （3） 地域クラブ活動チームが本大会で優勝した場合やトーナメントの組み合わせ方によっては、第1ブロック予選会としての役割が果たせなくなり、予選会としての結果の妥当性が保障されない可能性がある。

例：地域クラブ活動Aチームと中学校部活動B、C、Dチームの計4チームが参加し、トーナメントで大会を開催した場合。

① Aチーム（地域クラブ活動）が優勝した場合

- ・ 1回戦でA対B、C対Dが対戦し、それぞれA、Cが勝利した。
- ・ 決勝戦でA対Cを行い、Aが勝利した。
- ・ 優勝したAチームは第2ブロックから出場すべきチームであり、本大会の予選会としての役割を果たせない

② 組み合わせ上の問題

- ・ 1回戦でA対B、C対Dが対戦し、それぞれA、Cが勝利した。
- ・ 決勝戦でA対Cを行い、Cが勝利した。
- ・ トーナメントの性質上、C>A>B、Dの順で順位付けがなされるが、CとBが直接対戦しておらず、予選会の結果としての妥当性を欠く。

○令和8年度県中体連秋季体育大会への地域クラブ活動の出場を認める。

＜参加条件＞

- ・ 日本ラグビーフットボール協会に登録しているチームであること
- ・ 旅費（交通費）等については、所属団体で負担すること。
- ・ 地域クラブの活動の指導者も、大会役員もしくは競技役員として運営に当たること。参加選手も、生徒役員として協力すること。
- ・ 専門部での決定事項に関して、チーム関係者や保護者等に遺漏なく連絡すること。

4 確認事項（県中体連ラグビーフットボール専門部より）

<上位大会について>

上述したように、日本中体連加盟競技ではないため、全中大会は存在しない。

5 その他

<その他>

- ・場合によっては細則の内容を一部変更することがある。
- ・この件に関して、電話での問い合わせは一切受け付けない。問合せについては、競技に関することについては県中体連ラグビー専門部アドレス、それ以外については団体の所在地がある各郡市中体連アドレスにメールすること。
- ・問い合わせの際に、所属先・代表名を必ず明記すること。匿名のメールには返信しない。

記載責任者

秋田県中学校体育連盟

ラグビー専門部委員長

【 安 藤 陽 】

E-mail : tennan_jhs@edu.city.katagami.akita.jp